

人事院契約監視委員会 第 30 回会議 議事概要

○ 開催日時

令和 6 年 1 月 31 日（水） 15:00～17:00

○ 開催方法

対面及び Web 開催

○ 人事院契約監視委員会（敬称略）

委員長 工藤裕子（中央大学法学部教授）

委員 西出順郎（明治大学ガバナンス研究科専任教授）

野澤正充（立教大学法学部教授・松田綜合法律事務所弁護士）

○ 議事概要

1 令和 5 年度上半期に人事院が締結した契約の審査

(1) 令和 5 年度上半期の契約案件に係る概況の報告

事務局から、令和 5 年度上半期の契約案件に関し、一般競争契約（43 件）、競争性のある随意契約（企画競争・公募）（59 件）及び競争性のない随意契約（12 件）についての内訳及び入札その他の契約手続の概況等が報告され、特に意見や質問はなく、報告は了承された。

(2) 個別契約案件の審査

契約案件の中から①から③までの 3 件を対象として取り上げることが決定され、各案件について、契約の内容、手続等に関する事務局及び各原課の担当者の説明を聴取し、概要記載のような質疑を経て、委員会の結論として特に問題ないとして了承された。

〔一般競争入札〕

① 契約件名：（1 者応札） 「人事院ホームページシステムの移行に伴う移行作業業務」

（不落随意契約） 「人事院ホームページシステムの移行のための要件定義業務及び移行支援業務」

契約相手方： 株式会社システムアルテ
株式会社ピジョン・コンサルティング

契約金額： 85,470,000 円
66,000,000 円

契約日： 令和 5 年 4 月 11 日
令和 5 年 4 月 10 日

担当部局： 広報室

機密性 1 情報

(概要)

委員の意見・質問	回答・説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ 応札者がなかった理由について説明してほしい。 ・ 1 者応札となった理由について説明して欲しい。 ・ この作業は人がたくさん必要ということなのか。 ・ ホームページ移行という作業は他省庁同時に行っているのか。他省庁の状況も同じように 1 者応札になっているのか。 ・ IT 系、システム系は他府省も 1 者応札になる傾向にある。人手が足りないのかなという印象はある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入札説明書をダウンロードしたものの応札しなかった業者に対して辞退の理由について聴取したところ、回答がなかったため理由については不明である。 ・ 入札説明書をダウンロードしたものの応札しなかった業者に対して辞退の理由について聴取したところ、回答がなかったため理由については不明である。 ・ リソースというところはまさに人員をどれだけ確保できるかというのはあると考える。 ・ 人事院が先行で行っているため、他省庁の様子は不明であるが、他省庁の状況も確認するようにする。

(結論) 委員会の意見としては特に問題なしとする。

〔一般競争入札〕

- ② 契約件名 : (1 者応札) 「国家公務員関連法令等照会等対応システムの改修等」
「令和 5 年度国家公務員関連法令等照会等対応システムに係るライセンス等」
(不落随意契約) 「国家公務員関連法令等照会等対応システムの運用・保守業務」
- 契約相手方 : 株式会社両備システムズ (3 案件)
- 契約金額 : 10,230,000 円
28,435,000 円
10,270,920 円
- 契約日 : 令和 5 年 8 月 8 日
令和 5 年 9 月 13 日
令和 5 年 4 月 3 日
- 担当部局 : 政策立案参事官グループ

(概要)

委員の意見・質問	回答・説明
<ul style="list-style-type: none"> ・(株)両備システムが作ったシステムだと思いが、運用・保守業務についてなぜ落札しなかったのか。 ・他とのバランスから安いと思っただが、なぜこのような予算繰りなのか。 ・1者応札の理由について、応札要件を満たしていない、ライセンスの調達が難しいとあるが、これはどういうことか。 ・1者応札となった2つの案件を1つの案件にすることは難しかったのか。案件が大きくなりすぎると業者が入りにくい、中途半端だと大手の業者が応札しない場合があると考えられる。場合によっては1つの案件にするなど検討してはいかがか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・金額が合わなかった。 ・予算要求時点ではどのシステムを利用するか決まっていなかった。 ・応札要件について、具体的な理由はわからないが、資格要件について、厳しすぎる場所がないかは精査した。ライセンスについては、調達の時期に値上げをするという話があったことが影響しているかもしれない。 ・サービス開始のタイミングに影響が出ないように考えた結果だが、調達単位をどうするか直前まで悩んだところではあった。

(結論) 委員会の意見としては特に問題なしとする。

〔随意契約〕

- ③ 契約件名：日本・ASEAN 友好協力 50 周年記念シンポジウム等の会議運営等に係る業務委託
- 契約相手方：株式会社阪急阪神ホテルズ第一ホテル東京
- 契約金額：9,080,513 円
- 契約日：令和5年9月5日
- 担当部局：国際課

(概要)

委員の意見・質問	回答・説明
<ul style="list-style-type: none"> ・この規模のシンポジウムは何回目となるのか。 ・人事院からのアクセスは大事なことだと思いが、職員は頻繁に移動する必要があるのか。 ・企画会社にすべて任せるという方法はあり得ないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回が初めてである。 ・資料の修正や、不測の事態が起きた場合のことを考えると徒歩圏内が望ましい。 ・あり得ると思いが、業者にすべて委託すると高額となり、予算的に厳しいことから難しいと判断した。

機密性 1 情報

(結論) 委員会の意見としては特に問題なしとする。

2 「令和 5 年度人事院調達改善計画」の自己評価結果 (上半期)

事務局から第 29 回契約監視委員会です承された「令和 5 年度人事院調達改善計画」の達成状況に関する自己評価結果 (上半期) ^(※) について説明し、了承された。

(※) 人事院ホームページ「令和 5 年度人事院調達改善計画の自己評価結果」 (上半期) に掲載

3 「令和 6 年度人事院調達改善計画 (案)」

(概要)

委員の意見・質問
<ul style="list-style-type: none">・ライセンスの話など、成立しなかった原因を突き止めてほしい。・どうすれば応札が増えるか検討する必要がある。・1つ1つの案件に対してどのくらいの応札があるか検討しているか。業界でだいたい何社ぐらい候補があるのかを把握する必要がある。

事務局から「令和 6 年度人事院調達改善計画 (案)」 ^(※※) について説明し、概要記載の質疑を経て了承された。

(※※) 人事院ホームページ「令和 6 年度人事院調達改善計画」に掲載

以 上